

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名	特定非営利活動法人UMECドリーム
住所	岡山県総社市中央6丁目3-105
電話番号	0866-31-7246

事業所番号	3310800424
管理者名	則俊裕
対象年度	令和5年度

(I) 労働時間	
①1日の平均労働時間が7時間以上	
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満	
⑧1日の平均労働時間が2時間未満	
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点	55点

(IV) 支援力向上(※)	
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	
参加した職員が1人以上参加している	○
②研修、学会等又は学会誌等において発表	
1回以上の場合	
③視察・実習の実施又は受け入れ	
いずれか一方のみの取組を行っている	○
④販路拡大の商談会等への参加	
1回以上の場合	○
⑤職員の人事評価制度	
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○
⑥ピアサポーターの配置	
ピアサポーターを職員として配置している	
⑦第三者評価	
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている	
小計(注2)	4点

(II) 生産活動	
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上	
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満	
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満	
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点	60点

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	○	5点
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている		
小計(注2)	4点	点

(III) 多様な働き方(※)	
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	
就業規則等で定めている	
②利用者を職員として登用する制度	
就業規則等で定めている	○
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
就業規則等で定めている	○
④フレックスタイム制に係る労働条件	
就業規則等で定めている	
⑤短時間勤務に係る労働条件	
就業規則等で定めている	○
⑥時差出勤制度に係る労働条件	
就業規則等で定めている	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	
就業規則等で定めている	○
⑧傷病休暇等の取得に関する事項	
就業規則等で定めている	○
小計(注1)	5点

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10点
1事例以上ある場合:10点		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0点
期限内に提出していない場合:-50点		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10点
1事例以上ある場合:10点		

(※) 8項目の合計点に応じた点数

(注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
155
点 / 200点



就労継続支援 A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(I) 労働時間					
前年度（令和5年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	56,239 時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	12,510 人	利用者の1日の平均労働時間数	4.50 時間
(II) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
生産活動収入から経費を除いた額	54,414,158 円	利用者に支払った賃金総額	46,547,500 円	収支	7,866,658 円
前々年度（令和3年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	51,715,928 円	利用者に支払った賃金総額	48,830,935 円	収支	2,884,993 円
前年度（令和4年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	63,507,118 円	利用者に支払った賃金総額	51,340,987 円	収支	12,166,131 円
(III) 多様な働き方					
前年度（令和5年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	②利用者を職員として登用する制度	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
④フレックスタイム制に係る労働条件	⑤短時間勤務に係る労働条件	⑥時差出勤制度に係る労働条件			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	⑧傷病休暇等の取得に関する事項				
(IV) 支援力向上					
前年度（令和5年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	②研修、学会等又は学会誌等において発表	③視察・実習の実施又は受け入れ			
④販路拡大の商談会等への参加	⑤職員の人事評価制度	⑥ピアソーターの配置			
⑦第三者評価	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等				
※受理日 年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	特定非営利活動法人 U M E C ドリーム
住 所	岡山県総社市中央6丁目3-105
電話番号	0866-31-7246

事業所番号	3310800425
管理者名	則俊 裕
対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

新見市正田 5 9 番地1
ニッケン産業有限会社様
令和5年4月1日～令和6年3月31日
コットンクリーニングクロスの加工・検品業務、出荷業務など。
利用者数 20名

<活動の様子>



<目的>

地元である岡山の企業様と施設外就労にて関係を築くことにより、ご利用者様の地域で働く場所づくりおよび活躍の場を作る。

<成果>

今年度もニッケン産業様での施設外就労を行って参りました。
前年度と同様にご評価を頂き、出荷の業務全体の効率及び出荷量も上がってきています。
今年度は出荷業務などだけでなく、シーツを活用した、新たな商品づくりの開発にも共同で取り組むことができました。

連携先の企業等の意見または評価

納期を守りながら、繁忙期の出荷にも対応して頂きました。
今年は古着を活用して、一緒に新しい商品を作ることができました。
新しい発見やアイデアを出し合いながら、これからも仕事を行っていきたいと思っております。

連携先企業名	ニッケン産業有限会社	担当者名	三村
--------	------------	------	----

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	特定非営利活動法人 U M E C ドリーム
住所	岡山県総社市中央6丁目3-105
電話番号	0866-31-7246

事業所番号	3310800425
管理者名	則俊 裕
対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

山手公民館

令和6年1月19日（金）13：00～15：00

一般就労に向けて、履歴書の書き方講習

当事業所利用者数 2名

<目的>

履歴書の正しい記入方法、自己PRの書き方

一般就労を行い、生活のステップアップを計る

<成果>

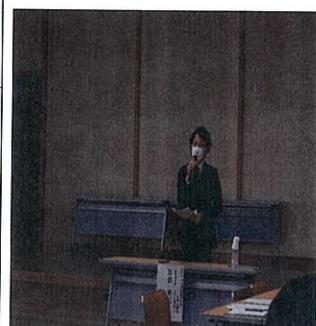
実施した結果や得られた成果は、

履歴書の正しい記入方法や自己 P R の

書き方を覚えることができた。

課題点は、自己PRすることが難しかった。

<活動の様子>



連携先の企業や事業所等の意見または評価

総社市千五百人雇用センター 就労準備講座開催

令和6年1月19日（金）に就職準備講座を開催いたしました。

この講座は同年1月30日（火）に開催された「障がい者ワークわくそうじや就職面接会」に先駆け、面接会の参加者を対象に行われました。

障がいのある方は、コミュニケーションに自信がない方も多く、就職面接でうまく自己表現できないため結果につながらないこともあります。そこで、就職面接会の事前準備として、履歴書の書き方や、面接における心構えなどを事前に学び、面接会に臨んでいただくことを目的に、令和5年に引き続き2回目の開催となりました。

当日はグループに分かれ、ハローワーク職員や千五百人雇用センター、事業所職員からのアドバイスにより、志望動機を中心に履歴書を仕上げていきました。参加者は真剣に取り組み、面接前のスキルアップと自信につながりました。

連携先企業（担当者）

総社市千五百人雇用センター 曽我

利用者からの意見・評価

一般就労に向けて、正しい履歴書の書き方を教えてもらって良かった。今後につながると感じた。